

16mm厚品

1.5尺×10尺

下 地

留付方法

張り方向

木胴縁組

(EX)

木造軸組下地

通気金具

縦

なし

モエン
標準施工法納まり詳細図
木造鉄骨造
納まり詳細図外張り
断熱工法

アウティ

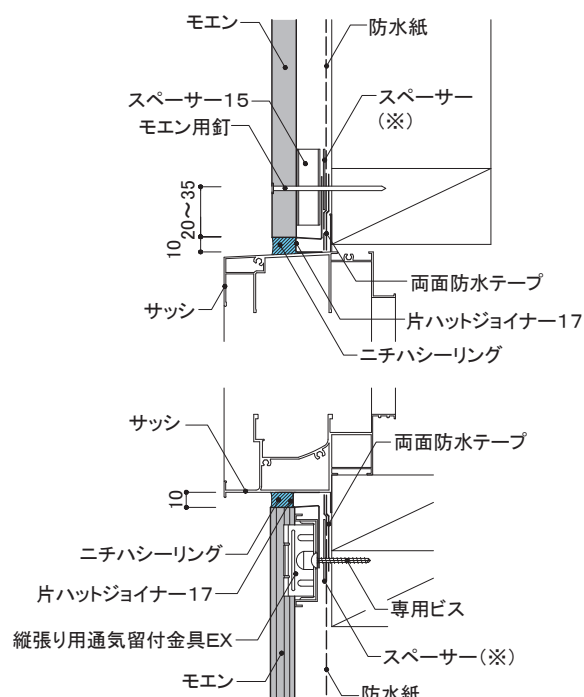
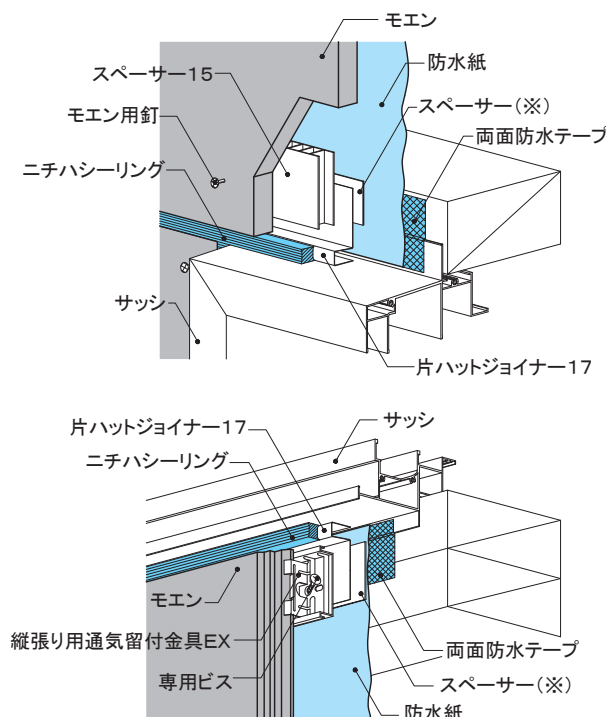
軒天

参考資料

8) 開口部

① 上下側

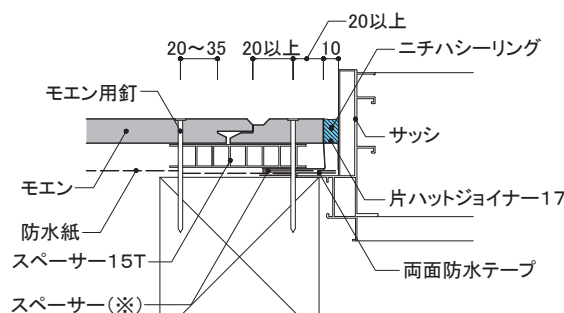
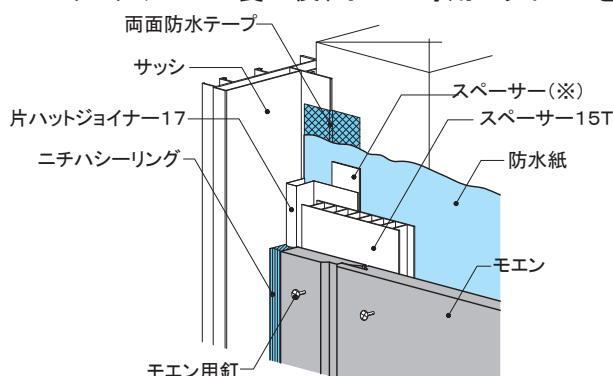
- 開口部まわりには両面防水テープを必ず使用し、防水紙を施工します。
- 開口部上側は片ハットジョイナー17、スペーサー15の順に取り付けた後、先孔をあけモエン用釘(ステンレスリング釘φ3mm×75mm)で留め付けます。
- 開口部下側は片ハットジョイナー17を取り付け、実に縦張り用通気留付金具EXを確実に納めて専用ビス(ステンレスビスφ4.1mm×35mm、金具の丸穴に斜め打ち)で留め付けます。
(※)サッシフィンの厚みで片ハットジョイナーが転ぶ場合、必要に応じてスペーサー等を入れて施工します。
(注)事前に躯体モジュールを確認し、必ず躯体(窓台・柱・間柱・スタッドなど)に留め付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



8) 開口部

② 左右側

- ※910mmモジュールでは、芯合わせの割り付けとなるため、開口部左右で小幅材の割り付けとなる場合があります。
- 開口部まわりには両面防水テープを必ず使用し、防水紙を施工します。
 - 開口部左右のモエンは、片ハットジョイナー17を取り付け後、スペーサー15Tを取り付け、先孔をあけてからモエン用釘(ステンレスリング釘φ3mm×75mm)で留め付けます。
(※)サッシフィンの厚みで片ハットジョイナーが転ぶ場合、必要に応じてスペーサー等を入れて施工します。
 - マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



釘頭 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。